

ミャンマー

ニャオンジャット多目的ダム建設事業



本事業によって整備された灌漑地域

[借款概要]

承諾額/実行額	3,600百万円 / 3,081百万円
借款契約調印	1981年1月
借款契約条件	金利2.25%、返済30年(据置10年)
貸付完了	1986年1月

[事業概要]

ミャンマー中央部マンドレーの南部に位置するパンラワン川に多目的ダムを建設し、灌漑（約81,500ha）、洪水制御、及び水力発電（56MW）を行うことにより、同地域における農業生産の増加等を図るもの。

[評価結果]

本事業は、世銀、独及びノルウェーとの協調融資により実施され、総事業費約260百万ドルのうち、円借款は灌漑施設の建設、農業機械の調達等を対象とした。

ダム及び発電所が1985年末に完成した後、円借款対象の灌漑施設は91年初に完成した。灌漑の実績を見ると、1998/99年に約6万haの灌漑（うち米作2.4万ha、綿花等の畑作3.7万ha）が行われており、対象地域の農産物生産高は、1980年には約6.3万トン（米3.9万トン、その他2.5万トン）であったものが2000年には約26万トン（米20.9万トン、その他4.7万トン）へと大幅に増加した。これは灌漑施設の拡充に加え、事業実施前は毎年約4,000haの地域が洪水被害を受けていたが、事業完成後にはダムによって、そのような洪水が生じていないことによる。

本事業の維持管理については、農業林業省が灌漑施設、工業省が発電所を担当しており、これまでのところ特段の問題は生じていない。